

## 岩手県立中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にお問い合わせください。

研究科題名	心臓血管外科手術におけるPhase Angleと術後リハビリテーションの関係
当院の研究責任者 (所属)	高橋 宏幸 (岩手県立中央病院リハビリテーション技術科, 弘前大学大学院保健学研究科)
他の研究機関および各 施設の研究責任者	なし
本研究の目的	1. 心臓血管外科患者のPhase Angleが術後歩行自立に影響を与えるか検討する 2. 心臓血管外科手術前後のPhase Angleの変化と身体機能の関係を明らかにする 3. 心臓血管外科手術前後のPhase Angleの変化に影響を与える要因について検討する
調査データ 該当期間	2020年5月1日～2024年3月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に当院で待機的に心臓血管外科手術を施行した患者 ●利用する情報 電子カルテおよび診療録などに記載のある診療記録および検査データより, 患者背景: 年齢, 性別, 身長, 体重, BMI, 基礎疾患, 既往歴, 入院前の日常生活自立の有無, NYHA分類, 内服状況, 手術情報 (手術内容, 手術時間, 麻酔時間, 人工呼吸器装着時間, 出血量など), SOFA score, ICU在室日数, 転帰, 在院日数, FIM, 臨床検査項目: 心臓超音波検査 (左室駆出率など), 血液学的検査 (ヘモグロビン, 生化学的検査 (尿素窒素, クレアチニン・推定糸球体濾過値, アルブミン, C反応性蛋白, ヘモグロビンA1cなど), 生体電気インピーダンス法 (Phase Angle, SMI, ECW/TBWなど), 運動機能: 握力, 等尺性膝伸展筋力, SPPB, 歩行速度など, 術後リハビリテーション: 端座位開始日, 立位開始日, 歩行開始日, 歩行開始日, 100m歩行開始日.
試料/情報の 他の研究機関への提供	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さまの直接特定できる個人情報は削除いたします。また, 研究成果は学会や論文等で公表を予定しておりますが, その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 019-653-1151 担当者: 高橋宏幸
備考	